

目標金額: 1, 5 0 0 万円 計画期間: 2028年3月31日

丸岡城の天守は江戸時代以前に建設され、現存十二天守と呼ばれる貴重な天守で国の重要文化財に指定されています。石瓦の屋根や65度の急な階段のほか歴史的価値と自然の美しさが融合した魅力的なスポットです。地域から親しまれるお城を中心とした環境整備が求められています。

## ■事業内容 城山整備基本計画策定

本丸と松ノ丸から成る城山は、これまで都市公園として整備・活用が図られてきましたが、文化財としての価値を保存・活用するための本格的な整備には至っておりませんでした。

このため、丸岡城天守、遺構を保存し、防災防犯対策やバリアフリーに対応した園路の整備、城山内の樹木の整備を行う必要があります。

丸岡城跡の文化的価値を体系的に整理し、計画的に城山の整備を進めるため「丸岡城城山整備基本計画」を策定します。

日本さくら名所100選に選定された丸岡城の桜並木は、春にはぼんぼりが灯され、幻想的な夜桜の風景を楽しむことができます。また、毎晩2回、丸岡城壁面を舞台にプロジェクションマッピングが上映され、歴史と光が織りなす壮麗な演出が来訪者を魅了します。

2025年3月にオープンしたマチョリマーケット(観光情報センター)から望む丸岡城は、歴史的遺構としての風情を湛え、地域に親しまれており、全国から多くの城郭ファンが訪れています。



坂井市は、福井県の北部に位置し、九頭竜川の恵みがもたらす坂井平野では一面の美しい緑と輝く稲穂が広がり、「いちはまれ、コシヒか」、ハナエチゼン」などの水稲栽培がおこなわれています。その他、若狭牛、甘えび、越前がに、花らっきょう、越前そば、油揚げなど豊かな食に恵まれており、地場産業である越前織による織ネームは国内シェアの80%を占めています。また、日本海北陸を代表する名勝「東尋坊」の絶景、武骨で気高くそびえる現存十二天守の1つ「丸岡城」などの観光地を有しています。